

■中国：国家核安全局、三門原子力2号機（AP1000）の燃料装荷を認可

中国核工業集団有限公司（CNNC）は2018年7月4日、原子力規制機関である生態環境部（旧環境保護部）傘下の国家核安全局（NNSA）から、三門原子力発電所2号機（125万kW、AP1000）の燃料装荷を認可されたと発表した。同2号機の燃料装荷が実現されれば、同発電所1号機（燃料装荷の認可は2018年4月25日）、海陽発電所1号機（同年6月30日）に次ぎ、AP1000型原子炉として世界で3番目の事例となる。